

## ★漢方あれこれ★

## ◆黄帝◆

中国伝説の医術の祖

太田 順康

前回の神農炎帝の後を継いだ五帝の始めの神様。  
黄帝、少典の子、姓は公孫、名は軒轅と云われてい

て、生まれつき神のように靈妙な  
ものを持ち、身体の発達も良く  
心根が厚く聡明な人であったと  
云われていました。



神農氏の治世の終わりごろ、  
その威光に陰りが出てきて世の中が乱れて来ました。

そこで軒轅が立ち上がり諸侯を征伐し、服属させ、  
五行の気（木、火、土、金、水）を治め、五穀（麦、  
黍、稷、稻、豆）植えて食糧を確保して万民の生活を  
安定させたそうです。

また天地の大原則陰陽五行説に法り人の生活や養生  
を説き、五季（春、夏、土用、秋、冬）の流れに従っ  
て穀物、野菜、家畜を育てる方法を説き平和な社会を  
創りあげたとされています。

また漢方を勉強する者にとっての聖典に黄帝が書い  
たとされる古典があります。勿論「神農本草經」と同  
じように黄帝の名前を冠することで權威付けたもので  
す。「黄帝内經素問」と「黄帝内經靈樞」の二つで  
す。

前漢（紀元前200年～紀元10年）頃に書かれた  
ようです。

「黄帝内經素問」は黄帝と岐伯の問答の形で書かれ  
ています。主に医学理論・思想考え方が書かれていま  
す。第1章の「上古天真論」には「古の人は百歳まで  
生きたとされているが、今の人は五十歳で寿命が尽き  
ているがどうしてか」の問いに「昔の人は自然の流れ  
に逆らわず、飲食を節制し、起居も季節の寒暑に合わ  
せ、節度のある生活をしていた。だが今の人は酒色に  
おぼれ、快適を望み自然の流れに逆らった生活をして  
いるだから五十歳で寿命が尽きるのだ」といったこと  
が書かれています。「エアコンをつけ、美食に励んで  
いる」私たちに耳の痛い文章です。

また何処かの薬用酒のCMの女性は7歳で男性は8  
歳で身体に変化が起きると云う説もここに記載されて  
います。成長と老化の考え方が書かれています。

「女子七歳腎氣盛、齒更髮長…丈夫八歳腎氣實、髮  
長齒更…」女子七歳なのは、女性は陰に属するため



お知らせ

在禪洞

すこやか教室 山歩き

◎10:30 出発です。

一年でいちばん寒い日々です。  
出かけるのが億劫になりますが、陽ざしは春です。  
お天気が良いときは、ぜひお出かけください。  
松尾池や滝まで歩きます。

6日(金) 13日(金) 20日(金) 27日(金)

## § 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範、  
岐阜県漢方研究会会長、岐阜薬科大学「漢方学」講師)

今月の漢方相談日は、下記のとおりです。

2日(月) 16日(月) 26日(木)

太田先生の

「くらしの  
薬草と漢方薬」

ハーブ・民間薬・生薬  
新日本法規出版  
B5版・総頁382頁  
価格 3,300円＋税



## § 2月の休診日(なし)

陽数の奇数で変化し、男子は陽に属するため  
陰数の偶数で変化するとしています。

「黄帝内經靈樞」も問答で成り立っていま  
すが、主に鍼、灸、導引（按摩）の治療原則  
が書かれています。

後漢、唐、金、元、宋などの後の時代の医  
学書はこの二つの「素問」と「靈樞」の考  
え方が基になっています。漢方の勉強を  
目指すものは一度は目を通すべき本と云  
われています。とても難解で判りにくい  
のが難点で私も50年かかっても理  
解出来ない所があります。  
(つづく)